

人権啓発ビデオ上映会

テーマ：障がい者の人権

作品：「盲導犬クイールの一生」(25分)

日時：12月14日(水) 午後3時半～

場所：3階 体育室



クイールはパピーウォーカーに愛情たっぷりに育てられ、訓練センターで1年半の訓練をこなし、盲導犬としてデビューする時が来ました。

そこで中途失明の渡辺さんと出会い、様々な苦難を乗り越えて絆を深めていきます。しかしある日、体に異変を感じた渡辺さんが倒れてしまいます。そのときクイールは…

テーマ：障がい者の人権

作品：「風の匂い」(34分) ① 午前10時～

日時：12月16日(金) ② 午後1時～

場所：1階 視聴覚室 ③ 午後4時～



スーパーで働く二人の青年。一人は知的障がいがあるが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人には健常者と障がい者という壁が。

二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れています。私たち一人ひとりが意識を変えて、「バリア=壁」をなくしていきませんか。

12月10日～16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間

日本人拉致は、我が国に対する主権侵害であるとともに、重大な人権問題です。

平成18年(2006年)6月に北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の意識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害の実態を解明し、その抑止を図ることを目的とした「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」(以下「北朝鮮人権法」という。)が施行されています。

拉致問題は一刻も早く解決しなければいけない人権侵害問題です。この機会に、拉致問題についての関心と認識を深めましょう。

【問合せ先】 県人権推進班(人権啓発全般) ☎ 078-341-7711



政府拉致問題対策本部

検索



丑松は、「人間はみな等しく尊厳をもつものだ」という演説会で猪子の言葉に強い感動を覚え、その猪子は凶刃により命を落とす。この事件をキッカケに、丑松はある決意に至る…

島崎藤村・不朽の名作
六十年ぶり映画化

人権週間映画会

入場無料

定員各480人

先着順

問合せ：人権推進課 ☎ 072-740-1150

12月8日(木) みつなかホール

破戒 (119分、字幕付き)

①午前10時30分 ②午後3時25分

コーダ あいのうた

(112分、日本語吹き替え、字幕付き)

①午後1時 ②午後5時40分



2021年度アカデミー賞(作品賞等)受賞作品



家族の中でたった一人聴者である少女・ルビーは、家族の通訳係だった。そんな彼女は「歌うこと」を夢見た。そして、彼女が振り絞った一歩踏み出す勇気が、愉快で厄介な家族も、抱えた問題もすべてを力に変えていく。日本でも公開し感動を呼んだ、フランス映画「エール！」のハリウッド版リメイク。

©2020 VENDOME PICTURES LLC, PATHE FILMS.